

1-3. 受託調査研究

① 4) 都市地域におけるみどりによる防災・減災対策の推進調査

委託者：国土交通省 都市局 公園緑地・景観課

業務の概要

都市地域におけるみどりによる防災・減災対策について、地方公共団体の取組事例の情報収集をアンケート調査等により行うとともに、今後都市の強靱化に向けた緑地の活用やその機能向上に向けた取組を効率的・効果的に進めるための方策について調査検討を行った。

業務の内容

I. 大規模地震発生に伴う延焼防止対策におけるみどりの活用事例の収集

各自治体における防災まちづくりにおけるみどりの活用事例について、現場での具体的な取組状況、課題、効果等を把握するべく、アンケート調査を実施し、1,049都市より回答を得た。

また、密集事業をはじめとした先進的な取組が進んでいる東京都特別区を対象に、防災、およびみどりの活用状況に関して、ヒアリングによる聞き取り調査を実施し、得られた教訓や今後の課題を整理した。

これらを通じて収集した「緑やオープンスペースによる防災・減災の取り組み」事例について、「身近なみどりによる防災・減災対策（火災編）事例集」として整理した。

II. みどりの防災・減災対策のケーススタディ

みどりによる防災・減災対策の推進方策等検討にあたっては、災害に強い都市づくりにおける防災メニューを検討した上で、二次的メニューとして防災・減災に役立つみどりのメニューを検討する必要があるため、全国の地方公共団体が応用できるような、現実的かつ効果的なみどりの防災・減災メニューを検討することを目的として、具体の地区(6都市6地区)を対象とした、身近なみどりによる防災・減災対策のケーススタディ(延焼防止だけでなく、コミュニティの強化も含めた)防災・減災対策の検討)を実施した。

III. みどりの防災・減災対策の効果の検証(シミュレーション)

みどりの防災・減災対策を推進するためには、定性的なみどりの防災・減災効果だけではなく、定量的なみどりの防災・減災効果(みどりやオープンスペースの存在が、どの程度の防災・減災効果を持つか)を提示することが求められる。

このため、茅ヶ崎市浜竹1丁目地区を対象とした「みどりの防災・減災対策の効果の検証シミュレーション」を行い、みどりの保全・創出による市街地火災の延焼抑制・遅延効果を

明らかにした。

IV.都市地域におけるみどりによる防災・減災対策の推進方策(案)

1) 都市地域におけるみどりによる防災・減災対策事例集, 2) 身近なみどりによる現実的かつ効果的な防災・減災対策メニュー(案), 3) 都市地域におけるみどりによる防災・減災対策の広報ツール, 4) 身近なみどりを活用した防災・減災対策勉強会の開催を実施した。

V.都市水害対策や土砂災害対策におけるみどりの活用事例の収集

自治体に対してアンケート調査を実施し, 課題や事例を整理した。

VI. 報告書とりまとめ

上記の調査結果を、報告書として取りまとめた。